愛知県立一宮工科高等学校の文化祭でＶＲ体験等を行いました

令和８年１１月１３日（金）、愛知県立一宮工科高等学校の文化祭「一工祭」で、生徒・保護者の方を対象にＶＲによる浸水疑似体験や水防災ＡＩカードクイズ、竜巻・雲をつくるペットボトル実験、液状化実験を行いました。この高校では、毎年都市工学科の２年生に防災講座を行っています。

ＶＲ体験中には、「リアルすぎる」「怖い」との声が聞かれ、体験後には「早く避難することが大事だと思った」「避難する人がこんなにも少ないことに驚いた」などの感想がありました。

また、ペットボトル実験も多くの方に興味を持っていただき、「雲ができるメカニズムがわかった」「先日地震もあったのでタイムリーに液状化現象について知ることができた」「実験だととてもわかりやすくて勉強になった」との声がありました。

今回の体験が防災意識向上に繋がり、水害の恐ろしさや備えについて家族で話し合っていただくきっかけとなれば幸いです。







